



医療法人社団三思会ひかりクリニック
群馬県伊勢崎市間野谷町1114番地
[TEL] 0270-20-2525
[ホームページ] <http://www.hikari-cl.jp>
平成28年09月01日発行:編集委員会

平成 28 年 09 月号



＝つち

つちー：院長 土田晃靖

夏休みに会いたくない危険生物とその対処法について②

★ヤマカガシ

ヤマカガシは、日本の本州、四国、九州、佐渡島、隠岐島、壱岐島、五島列島、屋久島、種子島に分布する有毒のヘビで、南西諸島や小笠原諸島にはいません。全長は70 - 150cm、頭胴長は55 - 120cm。体色は地域により非常に異なりますが、おもに褐色の地に赤色と黒色、黄色の斑紋が交互に並んでいます。関東地方の個体では斑紋がはっきりしているのに対し、関西地方の個体ではややぼんやりとし、中国・四国地方の個体では濃紫色の個体が多く、頸部背面には黄色の帯があり、幼体ではより鮮やかで、成長するにつれてくすんできます。ヤマカガシはアオダイショウ、シマヘビとともに、日本本土でよく見かけるヘビの一種で、同じ毒蛇であるニホンマムシと比べても生息数は多く、水田などを活動の場とすることで人との関わりも深い。ヤマカガシはカエルをおもな食料とするため、日本人の農業、特に水田の発達とともにヒキガエル(毒性がある)や他のカエルの繁殖地が増加していき、それに伴って発展していったものと考えられています。しかし近年は、水田の減少、農薬の散布などで、カエルの減少とともに、個体数は減少しているようです。とくに都市部では、見かけることは極めてまれになりました。**ヤマカガシの毒はハブの10倍の強い毒**を持ち、1984年に愛知県で中学生がヤマカガシにかまれて死亡した例がありますが、普段は大人しい蛇ですのでむやみに威嚇しない限り噛みつくことはないそうです。ヤマカガシは、**前歯は無毒ですが、奥歯には毒があります。首筋からも毒を分泌し、これが目に入ると一時的に視力が低下、最悪の場合は失明の恐れ**があります。ヤマカガシの血清は設置されている機関がほとんどない状況で、**ヤマカガシ血清が必要な場合は、日本蛇族学術研究所 (0277-78-5193)へ連絡**してください。



★ブヨ・ブユ(ブヨは別名ブユとかブトとも言われます)

ブヨの場合、ぶんぶんとして飛び回り、手や腕、首筋など露出しているところや、薄着の背中なども噛まれます。噛まれると一瞬激痛が走るのですので分かります。噛まれないためには、ネットを装着した帽子や手首を露出させないことです。**あらかじめ防虫スプレーを吹き付けて起きましょ。**



★アブ

アブには、蠅(ハエ)に似たものや蜂に似たものがあり、5~9月に発生し、成虫の寿命は10~30日程度です。ほとんどの種は幼虫中に越冬し、春および初夏に成虫になります。アブが木陰で休むことから木陰で休憩するときには注意しなければなりません。でも、日の出から3時間後、日没2時間前の時間帯がアブの食事(吸血)のピークですからこの時間帯以外は安全かも知れません。つまり、真昼の暑い時間帯がアブにとって苦手な時間帯です。**アブに噛まれたときは、直ちに血をすぐに爪などで強く押し出し、抗ヒスタミン含有のステロイド軟膏を塗ります。**



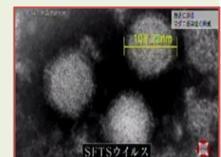
★チャドクガ

4月から10月くらいに年2回ツバキやサザンカの葉に発生します。体型は、淡黄褐色で成長すると25mm程度となり群れていることが多く毒針毛は脱皮殻にも長い間残るため、死んでいても数週間は毒が残り風に漂って行き刺されることがあります。したがって、刺された記憶がないのに刺されてしまった場合、恐らくチャドクガの毛だと思えます。刺されると数週間激しい痛みや痒みが続きます。**セロハンテープなどで貼って剥がして毒針毛を抜き取り、長く時間をかけて水で洗い流します。その後抗ヒスタミン含有のステロイド軟膏を塗ります。**



★マダニ

マダニには、**重症熱性血小板減少症候群(SFTS)ウイルス**がいます。2013年に報告されたウイルスなので、まだワクチンができていないため、**致死率が20%**という非常に厄介なウイルスなんです。ウイルス自体は、全国にいますもしも、マダニにかまれたら、無理に取らない事です。そっとして、**皮膚科に行って、ダニを切除**してもらってください。無理やりマダニをとろうとすると、口先が残ってしまったり、マダニの中にいるウイルスを逆に自分の体の中に入れてしまう形になるからです。**マダニにかまれたら、取らないで皮膚科に行くこと**です。



透析監視装置4台増床しました

ひかりクリニックでは、月水金午前、午後および火木土午前の3クール透析実施しています。開始時刻を早め、午前は8:30から、午後が14:00から入室、穿刺を行っております。

透析患者数110名を超え、各クールの配置・調整が難しくなり、増床を検討し透析

監視装置42台から4台増床して46台と致しました。

増床した4台は、日機装製の「DCS-100NX」を導入致しました。

ひかりクリニックでは、

「患者様一人ひとりのクオリティーオブライフ向上を願う
内科学的治療と先進医療の提供」を治療理念としております。



手術室外科用X線TV装置 および、レントゲンCR装置を入替更新しました

当院では、PTA(経皮的血管拡張術)を年間50例以上行っております。平成18年11月の開院以来累計で480例を数えます。

この度、手術室の外科用X線TV装置および、レントゲンCR装置を入替更新を行いました。



【外来担当医師】		月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00~12:00	土田	土田	魚住	土田	阿部	土田/阿部 久永(注)	休診
午後	3:30~5:30	阿部	休診	魚住	休診	土田	休診	

※休診日：日曜日・祝日・年末年始(12月30日~1月3日)および火、木、土曜日の午後

※(注)土曜日の午前は、久永医師・土田院長・阿部副院長が交替で勤務しますので確認して下さい。

※諸事情により、変更となる場合がありますのでご了承下さい。